

令和4年度 小平町表彰式

小平町の自治、経済、教育、文化、社会事業等、町政の振興に寄与された方々を表彰する『令和4年度小平町表彰式』が11月3日、午前11時から文化交流センターにおいて行われます。今年の受章者は次の方々です。

功勞者

【自治功勞】

板垣 良二氏（達布）

氏は、昭和55年7月、小平町教育委員会に奉職以来、平成21年3月まで、町職員として、また、平成21年4月からは教育長、平成23年1月からは副町長に就任し、地方自治行政に貢献した。

また、平成27年5月からは町議会議員として、議会運営委員会委員長を1期、平成28年3月から平成31年4月まで副議長、令和元年5月から議選監査委員を務めており、町行政に寄与している功績は大である。

【自治功勞】

長岡 勇起夫氏（住吉）

氏は、平成14年7月から現在に至るまで、農業委員として永きにわたり貢献が顕著であり、また、良きアドバイザーとして地域農業の発展に寄与され、平成29年7月からは、農業委員会職務代理としてその重責を務めた功績は大である。

【産業功勞】

工藤 正之氏（鬼鹿広富）

氏は、平成5年6月にマリンバンク推進委員長に就任し、平成15年に誕生した新星マリン漁業協同組合においても引き続きマリンバンク推進委員長を務め、平成30年3月まで15年間の永きにわたり、漁協の信用事業の発展のため、組合員はもとより住民にも漁協の銀行窓口利用を積極的に推進してきた。

また、平成24年3月から令和3年3月まで新星マリン漁業協同組合理事として、経営管理をはじめ組合員への営漁指導にも積極的に取り組み、信望も厚く、組織強化に貢献された功績は大である。

